

# 「うらしま」の主な観測機器

近年、重要な海底資源の一つとして注目されています熱水鉱床を探索する場合、海底地形図が必要となります。「うらしま」で取得した海底地形図は高解像度であるため、海底の形や構造が判別でき、時には熱水が噴出している様子を捉えることもできます。

## 1. マルチビーム音響測深機 (Multi-Beam Echo Sounder : MBES)



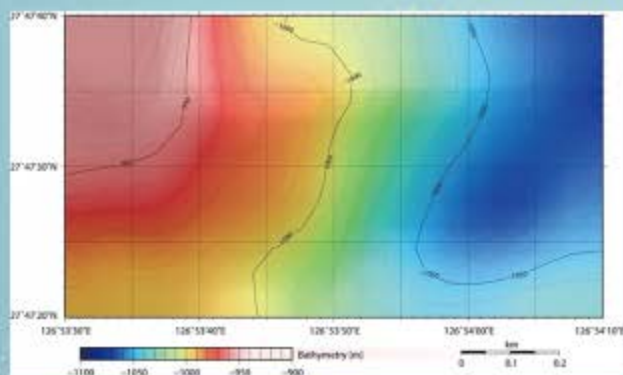
マルチビーム音響測深機



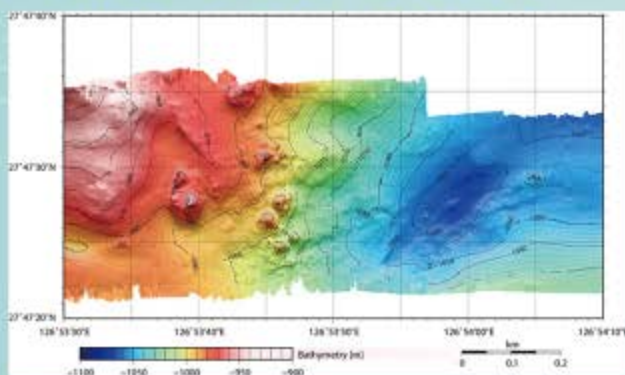
音響ビーム測深イメージ

# 「うらしま」の地形図は高解像度！

## 同じ場所の地図でもこんなに違う



深海調査研究船「かいらい」の SeaBeam



「うらしま」の MBES

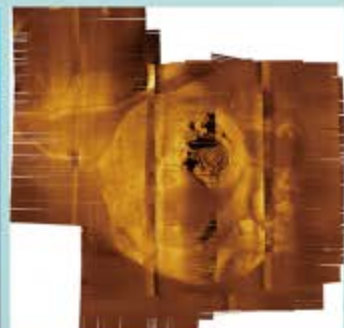
## 2. サイドスキャンソナー (Side Scan Sonar : SSS)



サイドスキャンソナー



音響ビーム測深イメージ



泥火山の表面